

弾道ミサイルの発射に伴う全国瞬時警報システム（Jアラート）への対応について

1 登校前

- 「屋内避難の呼びかけ」があった場合は、屋内待機とします。
 - ・ 登校を見合わせ、自宅等にて続報を待つ。
 - ・ 危険を回避するため、登校時の安全が確認されるまで屋外へ出ない。

2 登校・下校中

- 各自で、次の行動をとって安全確保に努めてください。
 - ・ 近くのできる限り頑丈な建物や地下施設に避難する。
 - ・ 建物がない場合は、物陰に身を隠すか、地面に身を伏せて頭部を守る。
 - ・ 公共機関を利用している場合は、乗務員等の指示に基づく行動を取る。

3 登校後

- 校舎内で安全確保に努め待機します。落下場所等についての情報により安全が確認された後、教育活動を再開します。
 - 屋外にいる場合
 - ・ 緊急放送、先生の指示に従い、速やかに校舎内へ移動する。
 - ・ 安全が確認された後、活動を再開する。
 - 屋内にいる場合
 - ・ 緊急放送、先生の指示に従い、安全確保に努めて待機する。
 - ・ ドアや窓は全て閉めて、ドア、壁、窓ガラスから離れて座る。
 - ・ 安全が確認された後、活動を再開する。

4 放課後

- 下校を見合わせ、校舎内で待機する。安全が確認された後、活動を再開します。

5 近くにミサイルが落ちた場合

- 校舎外にいる場合には、口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 校舎内にいる場合には、教室等の換気扇を止め、窓やカーテンを閉め、目張りをして室内を密閉する。

6 その他

- 学校で「登校時刻の繰り下げ」等で対応する場合は、HP・メール等で連絡します。